

南コミュニティ 地域住民助け合い事業研修会

2月28日(金)南公民館において30名が集まり研修会を行いました。事業の推進を開始した南地区では、3自治会とも見守り活動がスタートしています。社会福祉協議会から、なぜこれから地域で見守りが必要なのか？どうして市内15か所の公立公民館に地域支え合い推進員が配置されているのか？など改めて説明しました。

コミュニティ役員、民生委員、主任児童委員、PTA役員、育成会役員、公民館職員、社協職員でグループ毎に話し合いました。

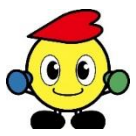


- ① 助け合いの取り組み
- ② 課題・問題
- ③ 地域にあったらいいなと思うこと



地域にあったらいいな～では、「こども食堂」「高齢者が歩いて通える個人宅みたいな居場所」「子供が大人になって戻って来てくれる地域づくり」などあるといいね！！の話がたくさん出ました！お互いに支え合い誰もが安心して暮らせる地域創りをこれからも目指していきましょう。

★地域支え合い推進員のチラシ公民館にあります。



那須塩原市社会福祉協議会



令和2年3月作成